

4. A O入試

(1)		(A O入試)
実施学部・ 学科及び 募集人員	国際教養学部 国際教養学科 5名	
出願資格等	<p>次の①～⑦のいずれかに該当し、令和2年1月実施の令和2年度大学入学者選抜大学入試センター試験で指定する教科・科目を受験する者</p> <p>① 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を卒業した者及び令和2年3月までに卒業見込みの者</p> <p>② 通常の課程による12年の学校教育（※）を修了した者及び令和2年3月までに修了見込みの者 （※）特別支援学校の高等部又は高等専門学校3年次が該当します。</p> <p>③ 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和2年3月までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの</p> <p>④ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和2年3月までに修了見込みの者</p> <p>⑤ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定したものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和2年3月までに修了見込みの者</p> <p>⑥ 文部科学大臣の指定した者</p> <p>⑦ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び令和2年3月までに合格見込みの者</p>	
選抜方法等	<p>提出された書類並びに課題論述及び面接により、総合判定のうえ合格内定者を決定し、更に令和2年度大学入試センター試験で指定する教科・科目の成績（素点）の総得点が70%に達した合格内定者を最終合格者として決定します。</p> <p>《大学入試センター試験の指定教科・科目等》 大学入試センター試験の指定教科・科目等については、国際教養学部 国際教養学科【通常型入試】及び【特色型入試】（本選抜要項12ページ）と同様とします。</p>	
出願期間	令和元年 9月17日（火）～ 9月20日（金） 17時必着	
選抜期日	令和元年10月26日（土）～ 10月27日（日）	
合格者発表	令和2年 2月12日（水） [合格内定者の発表：令和元年11月22日（金）]	
その他	<ul style="list-style-type: none"> 出願時に「学びの履歴書」（今まで行ってきた「学び」の活動に関する報告）を提出してもらいます。詳細は、令和2年度国際教養学部A O入試学生募集要項を確認してください。 課題論述は、文理混合による課題解決に向けた資質と適性を評価するため、資料の理解力、論理構成力、科学・統計リテラシーを問う課題を課します。なお、資料の一部に英文資料を含みます。（英和辞典のみ持ち込み可とします。PC・スマートフォン等の電子機器の使用はできません。） 	

実施学部・学科及び募集人員	文学部 人文学科 日本・ユーラシア文化コース 3名
出願資格等	<p>次の①～⑦のいずれかに該当し、令和2年1月実施の令和2年度大学入学者選抜大学入試センター試験で指定する教科・科目を受験する者</p> <p>① 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を卒業した者及び令和2年3月までに卒業見込みの者</p> <p>② 通常の課程による12年の学校教育（※）を修了した者及び令和2年3月までに修了見込みの者 （※）特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次が該当します。</p> <p>③ 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和2年3月までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの</p> <p>④ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和2年3月までに修了見込みの者</p> <p>⑤ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定したものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和2年3月までに修了見込みの者</p> <p>⑥ 文部科学大臣の指定した者</p> <p>⑦ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び令和2年3月までに合格見込みの者</p>
選抜方法等	<p>提出された書類並びに課題論述及び面接により、総合判定のうえ合格内定者を決定し、更に令和2年度大学入試センター試験で指定する教科・科目の成績（素点）総得点が70%に達した合格内定者を最終合格者として決定します。</p> <p>《大学入試センター試験の指定教科・科目等》 大学入試センター試験の指定教科・科目等については、一般入試前期日程の文学部人文学科日本・ユーラシア文化コースと同様とします。</p>
出願期間	令和元年10月1日（火）～3日（木）
選抜期日	令和元年11月16日（土）
合格者発表	令和2年2月12日（水）（合格内定者の発表：令和元年12月13日（金））
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・出願時に所定の指示と様式に基づく自己推薦書を提出してもらいます。詳細は令和2年度文学部人文学科日本・ユーラシア文化コースAO入試学生募集要項を確認してください。 ・課題論述は、資料の理解力、論理構成力等を問うものです。 なお、問題には英文読解力を問うことを目的とする英文を含みます（英和辞典のみ持ち込み可とします。電子辞書、PC・スマートフォン等の電子機器類の使用はできません）。

実施学部・学科等及び募集人員	法政経学部 法政経学科 経済学コース 5名 ※本選抜の合格者は入学後、経済学コース内の「経済学特進プログラム」を履修します。																													
出願資格等	<p>次の(1)から(3)の要件をすべて満たす者</p> <p>(1) 高等学校(中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。)を令和2年(2020年)3月卒業見込みの者(学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和元年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、及び外国において学校教育を受け、引き続き日本の高等学校に編入学した者で令和2年(2020年)3月卒業見込みのものを含む。)</p> <p>(2) 令和2年度大学入試センター試験で指定する教科・科目(選抜方法を参照)を受験する者</p> <p>(3) 次の外国語検定試験において、以下のうちいずれかの条件を満たしている者</p> <table border="1" data-bbox="403 488 1377 667"> <tr> <td>①TOEFL iBT</td> <td>55点以上</td> </tr> <tr> <td>②IELTS</td> <td>4.5以上</td> </tr> <tr> <td>③GTEC(4技能のオフィシャルスコアに限る)※</td> <td>1070点以上</td> </tr> <tr> <td>④GTEC CBT※</td> <td>1020点以上</td> </tr> <tr> <td>⑤実用英語技能検定</td> <td>1980点以上</td> </tr> </table> <p>なお、上述(3)の外国語検定試験の合格証書等は、出願書類と同時に提出する必要があります。</p>	①TOEFL iBT	55点以上	②IELTS	4.5以上	③GTEC(4技能のオフィシャルスコアに限る)※	1070点以上	④GTEC CBT※	1020点以上	⑤実用英語技能検定	1980点以上																			
①TOEFL iBT	55点以上																													
②IELTS	4.5以上																													
③GTEC(4技能のオフィシャルスコアに限る)※	1070点以上																													
④GTEC CBT※	1020点以上																													
⑤実用英語技能検定	1980点以上																													
選抜方法等	<p>(1) 提出された書類(志望理由書等)及び面接により、総合判定のうえ合格内定者を決定します。</p> <p>(2) 合格内定者のうち、以下のアまたはイに該当する者を、最終合格者として決定します。</p> <p>ア 令和2年度大学入試センター試験で指定する教科・科目の総得点(配点合計)が80%に達した者</p> <p>イ 令和2年度大学入試センター試験で指定する教科・科目の総得点(配点合計)が75%に達し、かつ外国語検定試験の結果が以下のスコアに該当する者</p> <table border="1" data-bbox="403 974 1377 1153"> <tr> <td>①TOEFL iBT</td> <td>61点以上</td> </tr> <tr> <td>②IELTS</td> <td>5.5以上</td> </tr> <tr> <td>③GTEC(4技能のオフィシャルスコアに限る)※</td> <td>1110点以上</td> </tr> <tr> <td>④GTEC CBT※</td> <td>1070点以上</td> </tr> <tr> <td>⑤実用英語技能検定</td> <td>2304点以上</td> </tr> </table> <table border="1" data-bbox="403 1193 1377 1373"> <thead> <tr> <th colspan="4">大学入試センター試験の指定教科・科目</th> </tr> <tr> <th colspan="2">指定教科・科目</th> <th>指定科目数</th> <th>配点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">数 学</td> <td>数学Ⅰ・数学A</td> <td>1科目</td> <td>100点</td> </tr> <tr> <td>数学Ⅱ・数学B</td> <td>1科目</td> <td>100点</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合 計</td> <td>2科目</td> <td>200点</td> </tr> </tbody> </table>	①TOEFL iBT	61点以上	②IELTS	5.5以上	③GTEC(4技能のオフィシャルスコアに限る)※	1110点以上	④GTEC CBT※	1070点以上	⑤実用英語技能検定	2304点以上	大学入試センター試験の指定教科・科目				指定教科・科目		指定科目数	配点	数 学	数学Ⅰ・数学A	1科目	100点	数学Ⅱ・数学B	1科目	100点	合 計		2科目	200点
①TOEFL iBT	61点以上																													
②IELTS	5.5以上																													
③GTEC(4技能のオフィシャルスコアに限る)※	1110点以上																													
④GTEC CBT※	1070点以上																													
⑤実用英語技能検定	2304点以上																													
大学入試センター試験の指定教科・科目																														
指定教科・科目		指定科目数	配点																											
数 学	数学Ⅰ・数学A	1科目	100点																											
	数学Ⅱ・数学B	1科目	100点																											
合 計		2科目	200点																											
出願期間	令和元年10月28日(月)～10月30日(水)																													
選抜期日	令和元年11月23日(土・祝)																													
合格者発表	令和2年2月12日(水)(合格内定者の発表:令和元年12月18日(水))																													
そ の 他	<p>※平成30年6月以前にGTEC CBTを受験した場合のスコア基準は「④GTEC CBT」とします。平成30年7月以降にGTEC4技能版のCBTタイプを受験した場合のスコア基準は「③GTEC」とします。</p> <p>例)平成30年6月以前にGTEC CBTを受験した場合、「出願資格等」におけるスコア基準は、「1020点以上」となります。また、平成30年7月以降、GTEC4技能版のCBTタイプを受験した場合、「出願資格等」におけるスコア基準は、「1070点以上」となります。</p> <p>出願時に面接資料として、グローバルな経済社会に関する関心事と将来のキャリアプランを記載した「志望理由書」の提出を求めます。</p> <p>合格者は、1年次から経済学コースに配属され、経済学特進プログラムを履修します。経済学特進プログラムとは、国際化の流れのなかでグローバル経済をリードしうる人材を養成するため、1年次から経済学を専門的に学ぶことができるように経済学コースに設置されるものです。このプログラムを履修し、優秀な成績を修めれば3年間で早期卒業することができます。さらに大学院で専門的な教育を受ければ、将来、国際機関・官公庁の経済専門職、大学教員やシンクタンク・エコノミストなどの研究者として活躍することも可能となります。</p>																													

実施学部・学科等及び募集人員	教育学部 学校教員養成課程 方式 I (大学入試センター試験を課す選抜) 90 名 (各コース等での募集人員は次のとおり)																													
	コース	募集人員	内訳																											
	小学校コース	39 名	国語科選修 6 名, 社会科選修 6 名, 算数科選修 6 名, 理科選修 6 名, 教育学選修 6 名, 教育心理学選修 6 名, ものづくり選修 3 名																											
	中学校コース	8 名	国語科教育分野 2 名, 社会科教育分野 2 名, 数学科教育分野 2 名, 理科教育分野 2 名																											
	小中専門教科コース	16 名	音楽科教育分野 5 名, 図画工作・美術科教育分野 3 名, 保健体育科教育分野 5 名, 家庭科教育分野 3 名																											
	英語教育コース	10 名	※小学校コース, 小中専門教科コース, 英語教育コースの募集人員 65 名には地域選抜枠 40 名を含みます。 地域選抜枠は, 千葉県内に所在する高等学校, 中等教育学校及び特別支援学校高等部を令和 2 年 3 月卒業見込み (高等専門学校 3 年次修了見込みの者も含む) の者が該当します。																											
	特別支援教育コース	7 名																												
	乳幼児教育コース	5 名																												
養護教諭コース	5 名																													
出願資格	<p>次の①～⑥のいずれかに該当し, かつ, 令和 2 年 1 月実施の令和 2 年度大学入学者選抜大学入試センター試験で指定する教科・科目 (選抜方法を参照) を受験する者</p> <p>① 高等学校 (中等教育学校を含む) を卒業した者及び令和 2 年 3 月卒業見込みの者</p> <p>② 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者及び令和 2 年 3 月修了見込みの者※</p> <p>※特別支援学校の高等部又は高等専門学校の 3 年次を修了した (見込みの) 者が該当します。</p> <p>③ 外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者及び令和 2 年 3 月までに修了見込みの者, 又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの</p> <p>④ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和 2 年 3 月までに修了見込みの者</p> <p>⑤ 文部科学大臣の指定した者</p> <p>⑥ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者 (旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。) 及び令和 2 年 3 月までに合格見込みの者</p>																													
出願要件	<p>教員になろうとする強い意欲を有し, 合格した場合に入学を確約できる人。地域選抜枠で募集する学生は, 卒業後千葉県の教員として地域に社会貢献しようとする強い意志を有する人。</p>																													
選抜方法等	<p>① 提出された書類 (志望理由書等) 並びに適性検査及び面接 (概要についてはAO入試学生募集要項を参照) により, 総合判定のうえ合格内定者を決定します。</p> <p>② 令和 2 年度大学入試センター試験で次のとおり指定する教科・科目の成績 (素点。なお, 国語及び外国語は各 100 点満点に換算します。) の総得点が 70% に達した合格内定者を最終合格者として決定します。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="4">大学入試センター試験の指定教科・科目</th> </tr> <tr> <th colspan="2">指定教科・科目</th> <th colspan="2">指定科目数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国 語</td> <td>国語</td> <td>1 科目</td> <td rowspan="6">左記から 3 科目</td> </tr> <tr> <td>地理歴史 公 民</td> <td>世界史 B, 日本史 B, 地理 B, 現代社会, 「倫理, 政治・経済」</td> <td>1 科目</td> </tr> <tr> <td>数学①②</td> <td>数学 I, 数学 I・数学 A, 数学 II, 数学 II・数学 B, 簿記・会計, 情報関係基礎</td> <td>1 科目</td> </tr> <tr> <td>理 科 ①</td> <td>物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎 (基礎を付した科目は 2 科目で 1 科目として扱う)</td> <td>1 科目</td> </tr> <tr> <td>理 科 ②</td> <td>物理, 化学, 生物, 地学</td> <td>1 科目</td> </tr> <tr> <td>外 国 語</td> <td>英語, ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語</td> <td>1 科目</td> </tr> </tbody> </table> <p>※指定する教科・科目数を超えて受験している場合は, 指定教科・科目数の範囲で高得点の順に教科・科目の成績を利用します。(地理歴史・公民と理科②において 2 科目受験をした場合には, 第 1 解答科目・第 2 解答科目のうち成績の良いほうを利用します。)</p> <p>また, 「簿記・会計」又は「情報関係基礎」を選択できる者は, 高等学校の普通科・理数科以外の卒業 (見込) 者に限ります。</p>			大学入試センター試験の指定教科・科目				指定教科・科目		指定科目数		国 語	国語	1 科目	左記から 3 科目	地理歴史 公 民	世界史 B, 日本史 B, 地理 B, 現代社会, 「倫理, 政治・経済」	1 科目	数学①②	数学 I, 数学 I・数学 A, 数学 II, 数学 II・数学 B, 簿記・会計, 情報関係基礎	1 科目	理 科 ①	物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎 (基礎を付した科目は 2 科目で 1 科目として扱う)	1 科目	理 科 ②	物理, 化学, 生物, 地学	1 科目	外 国 語	英語, ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語	1 科目
大学入試センター試験の指定教科・科目																														
指定教科・科目		指定科目数																												
国 語	国語	1 科目	左記から 3 科目																											
地理歴史 公 民	世界史 B, 日本史 B, 地理 B, 現代社会, 「倫理, 政治・経済」	1 科目																												
数学①②	数学 I, 数学 I・数学 A, 数学 II, 数学 II・数学 B, 簿記・会計, 情報関係基礎	1 科目																												
理 科 ①	物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎 (基礎を付した科目は 2 科目で 1 科目として扱う)	1 科目																												
理 科 ②	物理, 化学, 生物, 地学	1 科目																												
外 国 語	英語, ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語	1 科目																												
出願期間	令和元年 9 月 2 日 (月) ~ 5 日 (木)																													
選 抜 期 日	令和元年 9 月 28 日 (土) ~ 29 日 (日)																													
合格者発表	合格内定者の発表: 令和元年 11 月 1 日 (金) 最終合格者の発表: 令和 2 年 2 月 12 日 (水)																													
そ の 他	なし																													

(5) (A O入試)

実施学部・ コース及び 募集人員	教育学部 学校教員養成課程 方式Ⅱ (大学入試センター試験を課さない選抜) 中学校コース 技術科教育分野 2名
出願資格	次のいずれかに該当する者 ① 高等学校の工業、農業に関する学科及び総合学科(工業、農業に関する教科・科目を15単位以上修得した者又は修得見込みの者)を卒業した者及び令和2年3月卒業見込みの者(学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和元年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者を含む。) ② 高等専門学校第3年次を修了した者及び令和2年3月修了見込みの者
出願要件	中学校教員になろうとする強い意欲を有し、合格した場合に入学を確約できる人。
選抜方法等	提出された書類(調査書等、志望理由書、活動履歴書)並びに適性検査及び面接(概要についてはA O入試学生募集要項を参照)により、総合判定のうえ合格者を決定します。(大学入試センター試験は免除します。)
出願期間	令和元年9月2日(月)～5日(木)
選抜期日	令和元年9月28日(土)
合格者発表	合格者の発表:令和元年11月1日(金)
その他	なし

(6) (A O入試)

実施学部・ 学科等及び 募集人員	理学部 物理学科 4名
出願資格	次の①～⑦のいずれかに該当する者 ① 高等学校(中等教育学校を含む。以下同じ。)を卒業した者及び令和2年3月までに卒業見込みの者 ② 通常の課程による12年の学校教育(※)を修了した者及び令和2年3月までに修了見込みの者 (※)特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次が該当します。 ③ 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和2年3月までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの ④ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和2年3月までに修了見込みの者 ⑤ 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定したものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和2年3月までに修了見込みの者 ⑥ 文部科学大臣の指定した者 ⑦ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。)及び令和2年3月までに合格見込みの者
選抜方法等	提出された書類(調査書、自己推薦書等)により、第1次選抜合格者を決定します。第1次選抜合格者に対して、総合テストにより第2次選抜合格者を決定します。 第2次選抜合格者に対して第3次選抜(面接)を行い、総合判定により合格者を決定します。(大学入試センター試験は免除します。)
出願期間	令和元年10月1日(火)～4日(金)
選抜期日	第1次選抜(書類選考):令和元年10月7日(月)～16日(水) 第2次選抜(総合テスト)、第3次選抜(面接):令和元年11月16日(土)
合格者発表	第1次選抜:令和元年10月25日(金) 第2次選抜:令和元年11月16日(土) 第3次選抜:令和元年12月2日(月)
その他	物理に関する事柄を中心に、それに関連した数学を含めて出題し、思考力、理解力、表現力、論理性等を総合的に評価します。

実施学部・ 学科等及び 募集人員	工学部 総合工学科（デザインコース）20名																														
出願資格等	<p>次の①～⑦のいずれかに該当し、令和2年1月実施の令和2年度大学入試センター試験で指定する教科・科目（選抜方法を参照）を受験する者</p> <p>① 高等学校（中等教育学校を含む）を卒業した者及び令和2年3月卒業見込みの者</p> <p>② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和2年3月修了見込みの者 ※特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を修了した（見込みの）者が該当します。</p> <p>③ 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和2年3月までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者</p> <p>④ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和2年3月までに修了見込みの者</p> <p>⑤ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であること、その他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定したものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者及び令和2年3月までに修了見込みの者</p> <p>⑥ 文部科学大臣の指定した者</p> <p>⑦ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規定による大学入学資格検定に合格した者を含む）及び令和2年3月までに合格見込みの者</p>																														
選抜方法等	<p>① 提出された書類（調査書、論述課題）及び選抜期日第1日目に行われる専門適性をみる課題により、第1次選抜合格者を決定します。</p> <p>② 第1次選抜合格者に対して、選抜期日第2日目に面接を行い、総合判定のうえ第2次選抜合格者（合格内定者）を決定し、更に令和2年度大学入試センター試験で指定する教科・科目の成績の総合点が75%に達した合格内定者を最終合格者として決定します。</p> <table border="1" data-bbox="379 965 1265 1305"> <thead> <tr> <th colspan="5">大学入試センター試験の指定教科・科目</th> </tr> <tr> <th colspan="2">指定教科・科目</th> <th>指定科目数</th> <th>配点</th> <th rowspan="7">合計 600</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国語</td> <td>国語</td> <td rowspan="3">左記より 1科目</td> <td rowspan="3">200</td> </tr> <tr> <td>地理歴史</td> <td>世界史B, 日本史B, 地理B</td> </tr> <tr> <td>公民</td> <td>「倫理, 政治・経済」</td> </tr> <tr> <td>理科</td> <td>物理, 化学, 生物, 地学</td> <td>2科目</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>数学</td> <td>数学I・数学A, 数学II・数学B</td> <td>1科目</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>外国語</td> <td>英語（筆記+リスニング）</td> <td>1科目</td> <td>200</td> </tr> </tbody> </table> <p>配点について、地理歴史、公民及び理科（配点100点）は200点満点に、英語は筆記（配点200点）とリスニング（配点50点）の合計を200点満点に換算します。 また、国語、地理歴史、公民及び理科は、出願時に予め受験する科目を1科目指定してください。</p>	大学入試センター試験の指定教科・科目					指定教科・科目		指定科目数	配点	合計 600	国語	国語	左記より 1科目	200	地理歴史	世界史B, 日本史B, 地理B	公民	「倫理, 政治・経済」	理科	物理, 化学, 生物, 地学	2科目	200	数学	数学I・数学A, 数学II・数学B	1科目	200	外国語	英語（筆記+リスニング）	1科目	200
大学入試センター試験の指定教科・科目																															
指定教科・科目		指定科目数	配点	合計 600																											
国語	国語	左記より 1科目	200																												
地理歴史	世界史B, 日本史B, 地理B																														
公民	「倫理, 政治・経済」																														
理科	物理, 化学, 生物, 地学	2科目	200																												
数学	数学I・数学A, 数学II・数学B	1科目	200																												
外国語	英語（筆記+リスニング）	1科目	200																												
出願期間	令和元年9月30日（月）～10月3日（木）																														
選抜期日	第1次選抜：令和元年10月26日（土） 第2次選抜：令和元年10月27日（日）																														
合格者発表	令和2年2月12日（水） 〔第1次選抜合格者の発表：令和元年10月27日（日）の午前〕 〔第2次選抜合格者（合格内定者）の発表：令和元年11月15日（金）〕																														
その他	<ul style="list-style-type: none"> 出願時の提出書類の論述課題に関しては、予め与えられたテーマに沿って作成し提出してもらいます。 専門適性をみる課題、及び面接では、デザインコースで学ぶための資質と適性を評価します。 デザインコースをA O入試と個別学力検査（前期日程）両方の受験を予定している場合、それぞれの選抜で、大学入試センター試験の指定教科・科目が異なるので注意してください。 <p>〔千葉大学で公表する入学者選抜要項や各種学生募集要項などを確認のうえ、大学入試センター試験の受験教科・科目を選択し出願してください。〕</p>																														

実施学部・学科等及び募集人員	工学部 総合工学科(物質科学コース) *10名 *募集人員 10名は後述の方式IIとの合計																														
出願資格等	<p>次の①～③の全ての要件を満たす者</p> <p>① 高等学校(中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ)を平成31年3月に卒業した者及び令和2年3月卒業見込みの者(学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和元年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者)</p> <p>② 次のア又はイのいずれかに該当する者</p> <p>ア 理科に関する実験・調査活動・クラブ活動などを通して優れた自由研究を行った者</p> <p>イ 日本学生科学賞(読売新聞社), JSEC(朝日新聞社)など, 審査制度のある自然科学並びに工学系のコンテストやコンクール等で優れた成果を発表した者</p> <p>③ 令和2年1月実施の令和2年度大学入学者選抜大学入試センター試験で指定する教科・科目(選抜方法を参照)を受験する者</p>																														
選抜方法等	<p>① 出願時に提出された書類(調査書, 志望理由書, 研究成果報告書等)により, 第1次選抜合格者を決定します。</p> <p>② 第1次選抜合格者に対し, 研究成果の発表等の面接により, 第2次選抜合格者を決定します。</p> <p>③ 第2次選抜合格者のうち, 令和2年度大学入試センター試験で下記の指定教科・科目を受験し, 指定教科・科目の総得点(配点合計)が70%に達した者を最終合格者として決定します。</p> <table border="1" data-bbox="375 842 1289 1205"> <thead> <tr> <th colspan="4">大学入試センター試験の指定教科・科目</th> </tr> <tr> <th colspan="2">指定教科・科目</th> <th>指定科目数</th> <th>配点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">数学</td> <td>数学I・数学A</td> <td>1科目</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>数学II・数学B</td> <td>1科目</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">理科</td> <td>物理</td> <td>1科目</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>化学</td> <td>1科目</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>外国語</td> <td>英語(筆記+リスニング), ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語</td> <td>1科目</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td colspan="3"></td> <td>合計 800</td> </tr> </tbody> </table>	大学入試センター試験の指定教科・科目				指定教科・科目		指定科目数	配点	数学	数学I・数学A	1科目	100	数学II・数学B	1科目	100	理科	物理	1科目	200	化学	1科目	200	外国語	英語(筆記+リスニング), ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語	1科目	200				合計 800
大学入試センター試験の指定教科・科目																															
指定教科・科目		指定科目数	配点																												
数学	数学I・数学A	1科目	100																												
	数学II・数学B	1科目	100																												
理科	物理	1科目	200																												
	化学	1科目	200																												
外国語	英語(筆記+リスニング), ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語	1科目	200																												
			合計 800																												
出願期間	令和元年9月30日(月)～10月3日(木)																														
選抜期日	第1次選抜: 書類選考 [令和元年10月9日(水)～10月11日(金)] 第2次選抜: 令和元年10月26日(土)																														
合格者発表	令和2年2月12日(水) [第1次選抜合格者の発表: 令和元年10月15日(火)] [第2次選抜合格者の発表: 令和元年11月15日(金)]																														
その他	研究成果の発表方式: 一人当たり20～30分の面接時間で, 前半10分で研究成果の発表を, 後半で質疑応答を行います。研究成果の発表方式は自由ですが, 出願時に発表方式の申告が必要となります。詳細は募集要項で公表します。																														

実施学部・ 学科等及び 募集人員	工学部 総合工学科(物質科学コース) *10名 *募集人員10名は前述の方式Ⅰとの合計
出願資格等	次の①～②の全ての要件を満たす者 ① 高等学校(中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ)を平成31年3月に卒業した者及び令和2年3月卒業見込みの者(学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和元年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者) ② 高校生を対象とした個人研究で、著名な国際科学コンクールの日本代表又はそれに準ずる成績をおさめた者 (注)“著名な国際科学コンクールの日本代表又はそれに準ずる成績をおさめた者”に関する具体例としては下記のような賞があります。 国際学生科学技術フェア(Intel ISEF)の日本代表を決める際の選出対象となる下記の賞 1) 日本学生科学賞 入賞者(内閣総理大臣賞, 文部科学大臣賞, 環境大臣賞, 科学技術政策担当大臣賞, 全日本科学教育振興委員会賞, 読売新聞社賞, 科学技術振興機構賞, 日本科学未来館賞, 旭化成賞, 読売理工学院賞, 優秀賞)など 2) 高校生科学技術チャレンジ グランドアワード 3賞(文部科学大臣賞, 科学技術政策担当大臣賞, 科学技術振興機構賞), 特別協賛社賞(富士通賞), 協賛社賞(花王賞, JFE スチール賞), 主催者賞(朝日新聞社賞), 特別奨励賞, 審査委員奨励賞など
選抜方法等	出願時に提出された書類(調査書, 志望理由書, 研究成果報告書等)並びに研究発表, 面接及び口頭試問により, 総合判定のうえ合格者を決定します。
出願期間	令和元年9月30日(月)～10月3日(木)
選抜期日	令和元年10月26日(土)
合格者発表	令和元年11月15日(金)
その他	研究成果の発表方式: 一人当たり20～30分の面接時間で, 前半10分で研究成果の発表を, 後半で質疑応答を行います。研究成果の発表方式は自由ですが, 出願時に発表方式の申告が必要となります。詳細は募集要項で公表します。

実施学部・学科及び募集人員	園芸学部 園芸学科 2名, 応用生命化学科 4名, 緑地環境学科 9名																																																			
出願資格等	<p>次の(1)～(2)の要件をすべて満たす者</p> <p>(1) 次の①～⑥のいずれかに該当し、かつ、令和2年1月実施の令和2年度大学入学者選抜大学入試センター試験で指定する教科・科目(選抜方法を参照)を受験する者</p> <p>① 高等学校(中等教育学校を含む。)を卒業した者及び令和2年3月卒業見込みの者</p> <p>② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和2年3月修了見込みの者 ※特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を修了した(見込みの)者が該当します。</p> <p>③ 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和2年3月までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの</p> <p>④ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和2年3月までに修了見込みの者</p> <p>⑤ 文部科学大臣の指定した者</p> <p>⑥ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。)及び令和2年3月までに合格見込みの者</p> <p>(2) 次世代スキップアッププログラム等、千葉大学が主催するセミナー等を修了した者、又は、高等学校在学中(あるいはそれに相当する課程の期間中)に、科学技術・園芸技術に係わる研究発表会・コンテスト・セミナー・社会活動において出願者個人が評価を得た者(出願者個人の実績および貢献度を証明できる書類または資料の提出が必要です。更に、入学志願者調書の所定欄にも活動実績を記入してください。)</p>																																																			
選抜方法等	<p>提出された書類(志願票, 調査書, 自己推薦書, 志望理由書等)により、第1次判定を行います。第1次判定合格者に対して面接を行い、総合判定のうえ合格者(合格内定者)を決定し、更に、令和2年度大学入試センター試験で指定する教科・科目の成績(素点)の総得点が70%に達した合格内定者を最終合格者として決定します。</p> <p>【園芸学科, 応用生命化学科】</p> <table border="1" data-bbox="280 947 1449 1267"> <thead> <tr> <th colspan="4">大学入試センター試験の指定教科・科目</th> </tr> <tr> <th colspan="2">指定教科・科目</th> <th>指定科目数</th> <th>配点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国語</td> <td>国語</td> <td>1科目</td> <td rowspan="5">計5教科 7科目 900点満点</td> </tr> <tr> <td>地理歴史 公民</td> <td>世界史B, 日本史B, 地理B, 「倫理, 政治・経済」</td> <td>1科目</td> </tr> <tr> <td>数学</td> <td>数学Ⅰ・数学A, 数学Ⅱ・数学B</td> <td>2科目</td> </tr> <tr> <td>理科②</td> <td>物理, 化学, 生物, 地学</td> <td>2科目</td> </tr> <tr> <td>外国語</td> <td>英語(筆記+リスニング), ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語</td> <td>1科目</td> </tr> </tbody> </table> <p>地理歴史及び公民において、指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合、第1解答科目(その教科の試験時間中の前半で解答する科目)で指定する科目を受験してください。(第1解答科目の成績を合否判定に利用します。)</p> <p>【緑地環境学科】</p> <table border="1" data-bbox="280 1406 1449 1765"> <thead> <tr> <th colspan="4">大学入試センター試験の指定教科・科目</th> </tr> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">指定教科・科目</th> <th colspan="2">指定科目数</th> </tr> <tr> <th>指定対象科目数</th> <th>指定科目数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国語</td> <td>国語</td> <td>1科目</td> <td rowspan="4">左記から 計2科目</td> </tr> <tr> <td>地理歴史 公民</td> <td>世界史B, 日本史B, 地理B, 「倫理, 政治・経済」</td> <td>1科目</td> </tr> <tr> <td>数学</td> <td>数学Ⅰ・数学A, 数学Ⅱ・数学B</td> <td>1科目</td> </tr> <tr> <td>理科②</td> <td>物理, 化学, 生物, 地学</td> <td>1科目</td> </tr> <tr> <td>外国語</td> <td>英語(筆記+リスニング), ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語</td> <td>1科目</td> <td>1科目 (必須)</td> </tr> </tbody> </table> <p>指定する教科・科目数を超えて受験している場合は、指定教科・科目数の範囲で高得点の順に教科・科目の成績を利用します。(地理歴史・公民と理科②において2科目受験をした場合には、第1解答科目・第2解答科目のうち成績の良いほうを利用します。)</p>	大学入試センター試験の指定教科・科目				指定教科・科目		指定科目数	配点	国語	国語	1科目	計5教科 7科目 900点満点	地理歴史 公民	世界史B, 日本史B, 地理B, 「倫理, 政治・経済」	1科目	数学	数学Ⅰ・数学A, 数学Ⅱ・数学B	2科目	理科②	物理, 化学, 生物, 地学	2科目	外国語	英語(筆記+リスニング), ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語	1科目	大学入試センター試験の指定教科・科目				指定教科・科目		指定科目数		指定対象科目数	指定科目数	国語	国語	1科目	左記から 計2科目	地理歴史 公民	世界史B, 日本史B, 地理B, 「倫理, 政治・経済」	1科目	数学	数学Ⅰ・数学A, 数学Ⅱ・数学B	1科目	理科②	物理, 化学, 生物, 地学	1科目	外国語	英語(筆記+リスニング), ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語	1科目	1科目 (必須)
大学入試センター試験の指定教科・科目																																																				
指定教科・科目		指定科目数	配点																																																	
国語	国語	1科目	計5教科 7科目 900点満点																																																	
地理歴史 公民	世界史B, 日本史B, 地理B, 「倫理, 政治・経済」	1科目																																																		
数学	数学Ⅰ・数学A, 数学Ⅱ・数学B	2科目																																																		
理科②	物理, 化学, 生物, 地学	2科目																																																		
外国語	英語(筆記+リスニング), ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語	1科目																																																		
大学入試センター試験の指定教科・科目																																																				
指定教科・科目		指定科目数																																																		
		指定対象科目数	指定科目数																																																	
国語	国語	1科目	左記から 計2科目																																																	
地理歴史 公民	世界史B, 日本史B, 地理B, 「倫理, 政治・経済」	1科目																																																		
数学	数学Ⅰ・数学A, 数学Ⅱ・数学B	1科目																																																		
理科②	物理, 化学, 生物, 地学	1科目																																																		
外国語	英語(筆記+リスニング), ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語	1科目	1科目 (必須)																																																	
出願期間	令和元年10月8日(火)～10月10日(木)17時必着																																																			
選抜期日	第1次選抜: 書類選考[令和元年10月11日(金)～10月16日(水)] 第2次選抜: 11月10日(日)																																																			
合格者発表	令和2年2月12日(水) [第1次選抜合格者の発表: 令和元年10月25日(金)] [第2次選抜合格者の発表: 令和元年12月6日(金)]																																																			
その他	なし																																																			

5. 推薦入試

(1)

(推薦入試)

実施学部・学科・コース及び募集人員	文学部 人文学科（行動科学コース 9 名，歴史学コース 5 名，国際言語文化学コース 10 名）	
出願資格等	行動科学コース 歴史学コース	高等学校（中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和 2 年 3 月卒業見込みの者（学校教育法施行規則第 93 条第 3 項の規定に基づき令和元年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者を含む。）で，調査書の学習成績概評が A 段階にあり，かつ出身高等学校長（文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の長を含む。）が責任をもって推薦するもの
	国際言語文化学コース	次の①～④のすべての要件を満たす者 ① 高等学校（中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和 2 年 3 月卒業見込みの者（学校教育法施行規則第 93 条第 3 項の規定に基づき令和元年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者を含む。） ② 調査書の学習成績概評が A 段階にある者 ③ 外国語（第 1 外国語，第 2 外国語と開設している学校においては，第 1 外国語）の評定平均値が 4.5 以上の者 ④ 出身高等学校長（文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の長を含む。）が責任をもって推薦する者
選抜方法等	提出された書類（調査書，推薦書）並びに小論文及び面接により，総合判定のうえ合格者を決定します。 （大学入試センター試験は免除します。）	
出願期間	令和元年 11 月 1 日（金）～ 11 月 6 日（水）17 時必着	
選抜期日	令和元年 11 月 16 日（土）～ 11 月 17 日（日）	
合格者発表	令和元年 12 月 13 日（金）	
その他	なし	

(2)

(推薦入試)

実施学部・学科及び募集人員	理学部 地球科学科 4 名	
出願資格等	次の①及び②の要件を満たす者で，出身高等学校長（文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の長を含む。）が責任をもって推薦するもの ① 高等学校（中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和 2 年 3 月卒業見込みの者（学校教育法施行規則第 93 条第 3 項の規定に基づき令和元年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者，高等専門学校第 3 年次修了見込みの者を含む。） ② 調査書における数学，理科の科目，そして英語の評定の平均値がいずれも 4.0 以上で，地球科学に関する様々な現象に強い興味を持ち，勉学に取り組む意欲を持っている者	
選抜方法等	提出された書類（調査書，推薦書，志望理由書）及び総合テストにより，第 1 次判定を行います。 第 1 次判定合格者に対して面接を行い，総合判定のうえ合格者を決定します。 （大学入試センター試験は免除します。）	
出願期間	令和元年 11 月 1 日（金）～ 11 月 5 日（火）17 時必着	
選抜期日	令和元年 11 月 16 日（土）	
合格者発表	令和元年 12 月 2 日（月）	
その他	総合テストは，地学に関する事柄を出題し，自然科学への関心の深さ，論理的思考力，文章表現力等を総合的に評価します。	

(3) (推薦入試)

実施学部・学科及び募集人員	薬学部 薬学科 10名			
出願資格等	次の①～④のすべての要件を満たす者 ① 高等学校（中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和2年3月卒業見込みの者（学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和元年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者を含む。） ② 調査書の学習成績概評がA段階の者 ③ 大学院博士課程進学を希望する研究マインドを持ち、出身学校長（文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の長を含む。）が責任をもって推薦できる者 ④ 令和2年1月実施の令和2年度大学入学者選抜大学入試センター試験で指定する教科・科目（選抜方法を参照）を受験する者 ※ 推薦は、1高等学校につき最大3名までとします。			
選抜方法等	提出された書類（調査書、推薦書及び志望理由書）並びに総合テスト、面接及び令和2年度大学入試センター試験の成績を総合判定のうえ合格者を決定します。			
	大学入試センター試験の指定教科・科目			
	指定教科・科目		指定科目数	
	国語	国語	1科目	計7科目
	地理歴史 公民	世界史B, 日本史B, 地理B, 「倫理, 政治・経済」	1科目	
	数学	数学Ⅰ・数学A	1科目	
		数学Ⅱ・数学B	1科目	
	理科	物理, 化学, 生物	2科目	
	外国語	英語, ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語	1科目	
出願期間	令和元年11月1日（金）～11月6日（水） 17時必着			
選抜期日	令和元年11月16日（土）～11月17日（日）			
合格者発表	令和2年2月12日（水）			
その他	総合テストは化学に関する事柄を中心に英語を含めて出題し、思考力、理解力、表現力、論理性等を総合的に評価します。			

(注) 地理歴史及び公民において、2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を利用します。

(4) (推薦入試)

実施学部・学科及び募集人員	看護学部 看護学科 24名			
出願資格等	次の①～⑤のすべての要件を満たす者 ① 高等学校（中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和2年3月卒業見込みの者（学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和元年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者を含む。） ② 調査書の学習成績概評がA段階の者 ③ 入学後看護学の修得に意欲的に取り組み、将来看護の実践・研究・教育に貢献できる者 ④ 出身高等学校（文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の長を含む。）が責任をもって推薦する者 ⑤ 以下に示す教科・科目の単位を修得した者（履修中の者を含む。） 数学（数学A, 数学B, 数学Ⅱ） 理科（物理基礎・物理, 化学基礎・化学, 生物基礎・生物から1） 外国語（コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ, ドイツ語, フランス語から1）			
選抜方法等	提出された書類（調査書、推薦書）並びに小論文及び面接により、総合判定のうえ合格者を決定します。（大学入試センター試験は免除します。）			
出願期間	令和元年11月1日（金）～11月6日（水） 17時必着			
選抜期日	令和元年11月16日（土）			
合格者発表	令和元年12月2日（月）			
その他	なし			

6. 園芸産業創発学プログラム選抜

(1)

(園芸産業創発学プログラム選抜)

実施学部・学科及び募集人員	園芸学部 園芸学科 6名, 食料資源経済学科 4名																									
出願資格等	<p>次の①～③の要件をすべて満たす者</p> <p>① 高等学校（中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和2年3月卒業見込みの者（学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和元年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者を含む）および平成29年4月以降に卒業した者</p> <p>② 次の外国語検定試験のいずれかの条件を満たしている者</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>(1) 実用英語技能検定</td> <td>1950点以上</td> </tr> <tr> <td>(2) GTEC (4技能のオフィシャルスコアに限る)</td> <td>960点以上</td> </tr> <tr> <td>(3) TOEFL iBT</td> <td>42点以上</td> </tr> <tr> <td>(4) TOEIC L&R + S&W ※</td> <td>1150点以上</td> </tr> </table> <p>※TOEIC L&R+TOEIC S&Wは、両検定試験の受験及びスコアを必須とし、TOEIC S&Wのスコアを2.5倍にして合算したスコアで判定します。 上記のスコアを証明する書類は、出願書類と同時に提出する必要があります。</p> <p>③ 令和2年1月実施の令和2年度大学入学者選抜大学入試センター試験で指定する教科・科目（選抜方法を参照）を受験する者</p>				(1) 実用英語技能検定	1950点以上	(2) GTEC (4技能のオフィシャルスコアに限る)	960点以上	(3) TOEFL iBT	42点以上	(4) TOEIC L&R + S&W ※	1150点以上														
(1) 実用英語技能検定	1950点以上																									
(2) GTEC (4技能のオフィシャルスコアに限る)	960点以上																									
(3) TOEFL iBT	42点以上																									
(4) TOEIC L&R + S&W ※	1150点以上																									
選抜方法等	<p>提出された書類の審査、模擬実習（または模擬実験）への参加、模擬講義の受講、模擬講義に関するレポート作成並びにプレゼンテーション及び面接により、総合判定のうえ合格内定者を決定します。更に、令和2年度大学入試センター試験で指定する以下の教科・科目の総得点が70%に達した合格内定者を最終合格者として決定します。</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <th colspan="5">大学入試センター試験の指定教科・科目</th> </tr> <tr> <th colspan="2">指定教科・科目</th> <th>指定科目数</th> <th colspan="2">配点</th> </tr> <tr> <td>理科</td> <td>物理, 化学, 生物, 地学</td> <td>1科目</td> <td>100点</td> <td rowspan="3">計3科目 200点満点</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">数学</td> <td>数学Ⅰ・数学A</td> <td>1科目</td> <td>50点</td> </tr> <tr> <td>数学Ⅱ・数学B</td> <td>1科目</td> <td>50点</td> </tr> </table>				大学入試センター試験の指定教科・科目					指定教科・科目		指定科目数	配点		理科	物理, 化学, 生物, 地学	1科目	100点	計3科目 200点満点	数学	数学Ⅰ・数学A	1科目	50点	数学Ⅱ・数学B	1科目	50点
大学入試センター試験の指定教科・科目																										
指定教科・科目		指定科目数	配点																							
理科	物理, 化学, 生物, 地学	1科目	100点	計3科目 200点満点																						
数学	数学Ⅰ・数学A	1科目	50点																							
	数学Ⅱ・数学B	1科目	50点																							
出願期間	令和元年10月28日（月）～10月30日（水）																									
選抜期日	令和元年11月9日（土）～11月10日（日）																									
合格者発表	合格内定者：令和元年12月6日（金） 最終合格者：令和2年2月12日（水）																									
その他	<p>出願時に、面接資料として、次世代園芸産業に関連する関心事と将来のキャリアプラン等を記載した「志望理由書」（書式は募集要項に示したものとする）、調査書および推薦書の提出を求めます。</p> <p>合格者は、それぞれの学科に属し、学科のカリキュラムを履修すると同時に、1年次から園芸産業創発学プログラム専門科目を履修します。</p> <p>本プログラムでは、高度な技術と優れた国際感覚、経営感覚を備えた次世代園芸産業に関わるエキスパートの養成を目指して学部・修士一貫教育を行います。また、実業界と連携した実践演習・総合演習を積極的に実施します。</p>																									

7. 帰国子女入試

(1)	(帰国子女入試)
実施学部及び募集人員	薬学部 薬学科, 薬科学科 (一括募集) 若干名
出願資格等	<p>日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を得ている者で、外国において最終の学年を含め2学年以上継続して学校教育を受けている者で、次のいずれかに該当するもの。ただし、保護者の海外勤務に随伴して渡航した者に限ります。</p> <p>① 外国において学校教育における12年の課程(日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。)を平成30年(2018年)4月から令和2年(2020年)3月までの間に修了した者及び修了する見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの(学校教育法施行規則第150条第1号)</p> <p>② スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書を、平成30年(2018年)又は令和元年(2019年)に授与された者</p> <p>③ ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者</p> <p>④ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者</p> <p>⑤ グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を有する者</p> <p>〔注1〕上記①の「これに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの」は、次のとおりです。 (昭和56年文部省告示第153号第1号・第3号)</p> <p>(ア) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定(国の検定に準ずるものを含む。)に平成30年(2018年)又は令和元年(2019年)に合格した者で、18歳に達したもの及び令和2年(2020年)3月までに18歳に達するもの</p> <p>(イ) 外国において、高等学校に対応する学校の課程(その修了者が当該外国の学校教育における11年以上の課程を修了したとされるものであることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを平成30年(2018年)4月から令和2年(2020年)3月までの間に修了した者及び修了する見込みの者</p> <p>〔注2〕外国に設置されたものであっても、日本の学校教育法に準拠した教育を施している学校に在学した者については、その期間を外国において学校教育を受けたものとはみなされません。</p>
選抜方法等	<p>提出された書類(推薦書, 志望理由書及び成績証明書等)並びに総合テスト及び面接により、総合判定のうえ合格者を決定します。 (大学入試センター試験は免除します。)</p>
出願期間	令和元年(2019年)11月1日(金)～11月6日(水) 17時必着
選抜期日	令和元年(2019年)11月16日(土)～11月17日(日)
合格者発表	令和元年(2019年)12月6日(金)
その他	総合テストは化学に関する事柄を中心に英語を含めて出題し、思考力, 理解力, 表現力, 論理性等を総合的に評価します。

8. 社会人入試

(1) (社会人入試)

実施学部・学科・コース及び募集人員	文学部 人文学科（歴史学コース） 若干名
出願資格等	入学年の4月1日現在、24歳以上の者で、高等学校（中等教育学校を含む。）を卒業したもの及び卒業見込みのもの、又は高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格したもの（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
選抜方法等	提出された書類（調査書等）並びに小論文及び面接により、総合判定のうえ、合格者を決定します。 （大学入試センター試験は免除します。）
出願期間	令和元年10月1日（火）～10月3日（木） 17時必着
選抜期日	令和元年11月16日（土）
合格者発表	令和元年12月13日（金）
その他	本入学者選抜は、歴史学コースでの勉学を希望する者に限ったものであるため、入学後、文学部人文学科他コースへの変更（転コース）はできません。

(2) (社会人入試)

実施学部・学科及び募集人員	看護学部 看護学科 7名
出願資格等	次の①～③のすべての要件を満たす者 ① 大学入学資格を有し、令和2年4月1日現在において満25歳以上の者 ② 英語のスコアがCEFR B1レベル以上の者（ただし、TOEIC L&Rについては450点以上） ③ 出願時に社会人としての職業経験を4年以上有する者 ④ 入学後は看護学を修める意志があり、卒業後は看護の分野に就業する意志のある者
選抜方法等	提出された書類（出願調書等）並びに小論文、英語、面接により総合判定のうえ合格者を決定します。英語については、平成29年8月以降に受験したTOEIC L&R, TOEFL-iBT, GTEC-CBT, IELTSのスコア又は実用英語技能検定の級のうち、提出された1つを用います。 （大学入試センター試験は免除します。）
出願期間	令和元年8月1日（木）～8月6日（火） 17時必着
選抜期日	令和元年9月19日（木）
合格者発表	令和元年10月4日（金）
その他	社会人としての職業経験については、学生募集要項を参照してください。

9. 先進科学プログラム（飛び入学）学生選抜

(1) 先進科学プログラム4月入学（春飛び入学）学生選抜（方式Ⅰ）

（先進科学プログラム学生選抜）

募集分野 [学部・学科(コース)]	・物理学関連分野 [理学部 物理学] ・工学関連分野 [工学部 総合工学科 (物質科学コース, 情報工学コース)]
募集人員	各分野共若干名（特に定員は定めていません。）
出願資格等	学校教育法第90条第1項又は同条第2項の規定により大学入学資格を有する者で、次の二つの要件を満たし、高等学校長等が責任をもって推薦するもの ① 令和2年3月31日において年齢が満17歳以下の者（高等学校卒業程度認定試験合格者は満17歳の者） ② 次の分野のいずれかに該当する者 【物理学関連分野】 物理学に関して優れた資質を有し、その探究を志す者 【工学関連分野】 ・工学部総合工学科（物質科学コース）：工学に関して優れた資質を有し、その探究を志す者 ・工学部総合工学科（情報工学コース）：工学に関して優れた資質を有し、その探究を志す者で、日本情報オリンピック（※1）の一次予選又は前年度の予選に参加したもの
選抜方法等	提出された書類（自己推薦書、推薦書及び調査書）並びに課題論述により、第1次判定合格者を決定します。さらに、第1次判定合格者に対して面接を行い、総合判定のうえ、合格者を決定します。 【物理学関連分野】 物理学関連分野では、全国物理コンテスト物理チャレンジ(※2)の第1チャレンジ合格者については、課題論述を免除します。 【工学関連分野】 ・工学部総合工学科（物質科学コース） 全国物理コンテスト物理チャレンジ(※2)の第1チャレンジ、または化学グランプリ(※3)の一次選考を通過した者については、課題論述を免除します。 （詳細は、7月下旬に発表予定の先進科学プログラム（飛び入学）学生募集要項（方式Ⅰ，方式Ⅱ）でご確認ください。）
出願期間	令和元年11月18日（月）～11月25日（月） 17時必着
選抜期日	課題論述：令和元年12月21日（土） 面接：令和元年12月22日（日）
合格者発表	令和2年1月16日（木） [第1次判定合格者の発表：令和元年12月22日（日）に学内に掲示します。]
その他	・先進科学プログラム入学者の入学料は全額免除されます。 ・先進科学プログラム（飛び入学）学生募集要項（方式Ⅰ，方式Ⅱ） ○発表予定時期 令和元年7月下旬 ○請求方法等 テレメール進学サイトのホームページ（ https://telemail.jp ）から請求することができます。（資料請求番号：621162） また、郵送を希望する場合は、「先進科学プログラム学生募集要項（方式Ⅰ，方式Ⅱ）請求」と朱書した封筒に、350円分の郵便切手を貼った返信用封筒（角形2号：約33×24cm，表面に郵便番号、住所、氏名を明記すること）を同封し、下記あてに送付してください。 千葉大学先進科学センター 〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1番33号（TEL：043-290-3521）

(※1) 日本情報オリンピック <https://www.ioi-jp.org/> 特定非営利活動法人情報オリンピック日本委員会主催で、国際情報オリンピック国内予選となっています。

(※2) 全国物理コンテスト物理チャレンジ <http://www.jpho.jp/> 特定非営利活動法人物理オリンピック日本委員会主催で、国際物理オリンピック国内予選となっています。

(※3) 化学グランプリ <http://gp.csj.jp/> 公益社団法人日本化学会主催で、国際化学オリンピック国内予選となっています。

・2,3月に実施する方式Ⅱの入試については46ページを、7月に実施する方式Ⅲの入試については47ページを参照してください。

募集分野 [学部・学科(コース)]	<ul style="list-style-type: none"> ・物理学関連分野 [理学部 物理学科] ・化学関連分野 [理学部 化学科] ・生物学関連分野 [理学部 生物学科] ・工学関連分野 [工学部 総合工学科 (建築学コース, 都市環境システムコース, デザインコース, 機械工学コース, 医工学コース, 電気電子工学コース, 物質科学コース, 共生応用化学コース, 情報工学コース)] ・植物生命科学関連分野 [園芸学部 応用生命化学科] ・人間科学関連分野 [文学部 人文学科 (行動科学コース)]
募集人員	各分野共若干名（特に定員は定めていません。）
出願資格等	<p>学校教育法第90条第1項又は同条第2項の規定により大学入学資格を有する者で、次の二つの要件を満たし、高等学校長等が責任をもって推薦するもの</p> <p>① 令和2年3月31日において年齢が満17才以下の者（高等学校卒業程度認定試験合格者は満17歳の者）</p> <p>② 次の分野のいずれかに該当する者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物理学関連分野：物理学に関して優れた資質を有し、その探究を志す者 ・化学関連分野：化学に関して優れた資質を有し、その探究を志す者 ・生物学関連分野：生物学に関して優れた資質を有し、その探究を志す者 ・工学関連分野：工学に関して優れた資質を有し、その探究を志す者 ・植物生命科学関連分野：植物生命科学に関して優れた資質を有し、その探究を志す者 ・人間科学関連分野：人間科学に関して優れた資質を有し、その探究を志す者
選抜方法等	<p>提出された書類（自己推薦書、推薦書及び調査書）並びに前期日程の筆記試験（受験科目は分野・学科別に指定）の結果により、第1次判定合格者を決定します。さらに、第1次判定合格者に対して面接（人間科学関連分野は課題論述及び面接）を行い、総合判定のうえ合格者を決定します。</p> <p>なお、志望する分野に関連する物理、化学、生物、数学、情報分野などの科学技術コンテスト等における実績（自己推薦書に記入のこと）がある場合には、その実績を総合判定において評価します。（詳細は、7月下旬に発表予定の先進科学プログラム（飛び入学）学生募集要項（方式Ⅰ，方式Ⅱ）でご確認ください。）</p>
出願期間	令和2年1月27日（月）～2月5日（水）17時必着
選抜期日	筆記試験：令和2年2月25日（火） 面接：令和2年3月15日（日）（人間科学関連分野は課題論述及び面接）
合格者発表	令和2年3月20日（金・祝） 〔第1次判定合格者の発表：令和2年3月9日（月）に郵送で通知します。また、先進科学センターのホームページにも掲載します。〕
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・先進科学プログラム入学者の入学料は全額免除されます。 ・先進科学プログラム（飛び入学）学生募集要項（方式Ⅰ，方式Ⅱ） <ul style="list-style-type: none"> ○発表予定時期 令和元年7月下旬 ○請求方法等 <ul style="list-style-type: none"> テレメール進学サイトのホームページ (https://telemail.jp) から請求することができます。（資料請求番号：621162） また、郵送を希望する場合は、「先進科学プログラム学生募集要項（方式Ⅰ，方式Ⅱ）請求」と朱書した封筒に、350円分の郵便切手を貼った返信用封筒（角形2号：約33×24cm, 表面に郵便番号、住所、氏名を明記すること）を同封し、下記あてに送付してください 千葉大学先進科学センター 〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1番33号（TEL：043-290-3521）

・12月に実施する方式Ⅰの入試については45ページを、7月に実施する方式Ⅲの入試については47ページを参照してください。

募集分野 [学部・学科(コース)]	<ul style="list-style-type: none"> ・物理学関連分野 [理学部 物理学科] ・工学関連分野 [工学部 総合工学科 (デザインコース, 電気電子工学コース, 物質科学コース)]
募集人員	各分野共若干名 (特に定員は定めていません。)
出願資格等	<p>学校教育法第90条第1項又は同条第2項の規定により大学入学資格を有する者で、次の二つの要件を満たし、高等学校長等が責任をもって推薦するもの</p> <p>① 令和2年3月31日において年齢が満17歳以下の者 (高等学校卒業程度認定試験合格者は満17歳の者)</p> <p>② 次の分野のいずれかに該当する者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物理学関連分野: 国際物理オリンピックの日本代表選手候補者に選抜されたことのある者(※1) ・工学関連分野: 工学に関して優れた資質を有し、その探究を志す者
選抜方法等	<p>提出された書類 (自己推薦書, 推薦書及び調査書等) 並びに課題論述により、第1次判定合格者を決定します。さらに、第1次判定合格者に対して面接を行い、総合判定のうえ合格者を決定します。</p> <p>【物理学関連分野】 物理学関連分野では課題論述を免除します。</p> <p>【工学関連分野】 工学関連分野[総合工学科 (物質科学コース)]では ISEF (国際学生科学技術フェア) (※2) に個人研究で日本代表として派遣された者、国際物理オリンピックまたは国際化学オリンピックの日本代表選手候補者に選抜されたことのある者(※1, ※3)については、課題論述を免除します。</p> <p>(詳細は、10月下旬に発表予定の先進科学プログラム(飛び入学)学生募集要項(方式Ⅲ)でご確認ください。)</p>
出願期間	令和2年6月上旬～6月中旬
選抜期日	課題論述: 令和2年7月中旬 面接: 令和2年7月中旬
合格者発表	令和2年8月上旬 [第1次判定合格者の発表: 令和2年7月中旬に学内に掲示します。]
入学日	令和2年9月1日(火)
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・先進科学プログラム入学者の入学料は全額免除されます。 ・先進科学プログラム(飛び入学)学生募集要項(方式Ⅲ) <ul style="list-style-type: none"> ○発表予定時期 令和元年10月下旬 ○請求方法等 テレメール進学サイトのホームページ (https://telemail.jp) から請求することができます。(資料請求番号: 594802) また、郵送を希望する場合は、「先進科学プログラム学生募集要項(方式Ⅲ)請求」と朱書した封筒に、350円分の郵便切手を貼った返信用封筒(角型2号: 約33×24cm, 表面に郵便番号, 住所, 氏名を明記すること)を同封し、下記あてに送付してください。 千葉大学先進科学センター 〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1番33号 (TEL: 043-290-3521)

(※1) 全国物理コンテスト物理チャレンジ (<http://www.jpho.jp/>) が国際物理オリンピック国内予選となっています。

(※2) ISEF(International Science & Engineering Fair)(国際学生科学技術フェア) <http://isef.jp/>

(※3) 化学グランプリ (<http://gp.csj.jp>) が国際化学オリンピック国内予選となっています。

・12月に実施する方式Ⅰの入試については45ページを、2,3月に実施する方式Ⅱの入試については46ページを参照してください。

10. 私費外国人留学生入試

私費外国人留学生入試は、次により行います。なお、詳細については、各学部の令和2年度（2020年度）私費外国人留学生入試学生募集要項を参照してください。

【日本留学試験を利用した私費外国人留学生入試】

1. 募集人員、出願期間、選抜期日、合格者発表

学部	募集人員	出願期間	選抜期日	合格者発表
文学部	若干名	11月1日(金)～6日(水)	11月30日(土)	1月16日(木)
法政経学部		10月28日(月)～30日(水)	11月23日(土・祝)	12月18日(水)
教育学部		1月27日(月)～29日(水)	2月21日(金), 25日(火), 26日(水)のいずれか (コースにより異なる)	3月9日(月)
理学部		10月30日(水)～31日(木)	11月16日(土)	12月2日(月)
工学部		9月30日(月)～10月3日(木)	10月26日(土)	11月15日(金)
園芸学部		10月28日(月)～30日(水)	11月9日(土)	12月6日(金)
医学部		1月27日(月)～29日(水)	2月25日(火)～26日(水)	3月9日(月)
薬学部		1月27日(月)～28日(火)	2月25日(火)～26日(水)	3月9日(月)
看護学部		11月1日(金)～5日(火)	11月16日(土)	11月29日(金)

2. 出願資格

日本国籍を有しない者で、かつ、次の(1)～(4)のすべての要件を満たすもの（大学入試センター試験は免除します。）

(1) 出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有する者（日本国永住者を除く。）

(2) 次のいずれかに該当する者

(ア) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和2年（2020年）3月までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの

(注) 「これに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの」は、次のとおりです。

① 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む。）に合格した者で、18歳に達したもの及び令和2年（2020年）3月までに18歳に達するもの

② 外国において、高等学校に対応する学校の課程を修了した者（これと同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む。）に合格した者を含む。）で、文部科学大臣が別に定めるところにより指定した我が国の大学に入学するための準備教育を行う課程を修了したもの

③ 外国において、高等学校に対応する学校の課程（その修了者が当該外国の学校教育における11年以上の課程を修了したとされるものであることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを修了した者及び令和2年（2020年）3月までに修了見込みの者

(イ) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者

(ロ) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者

(ハ) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者

(ニ) グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を有する者

(ホ) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和2年（2020年）3月までに18歳に達するもの

(3) 日本学生支援機構が実施する日本留学試験において、各学部・学科・コース・分野が指定する科目（50 ページ参照）を受験している者

なお、各学部・学科・コース・分野が指定する科目は、各学部で次のとおり指定する時期に実施した科目であること、「基準点」欄に基準点が記載されている場合はその条件を満たしていることが要件になります。

学部	指定する科目として認める日本留学試験の実施時期
文学部，法政経学部，理学部，工学部，看護学部	2019 年度 6 月実施
教育学部，医学部，薬学部	2019 年度 6 月実施，又は 2019 年度 11 月実施
園芸学部	平成 30 年度（2018 年度）11 月実施，又は 2019 年度 6 月実施

日本留学試験の受験科目

学部・学科・課程・コース・分野			日本語	総合科目	数学	理 科				出題言語	摘 要	基準点	
						物理	化学	生物	科目選択				
文学部	人文学科	行動科学コース 歴史学コース 日本・ユーラシア文化コース 国際言語文化学コース	○	○	コース1 又は2					自由 選択		日本語が340点以上，総合科目と数学の合計が280点以上	
		法政経学部	法政経学科	○	○	コース1 又は2				日本語		指定する科目それぞれにおいて，得点が75%以上	
教育学部	学校教員養成課程	小学校コース	○	○	コース1 又は2				2科目 自由選択	日本語	総合科目か 理科を選択	指定する科目それぞれにおいて，得点が70%以上	
		中学校 コース	数学科教育分野	○		コース2	○	○			日本語		
			理科教 育分野 技術科 教育分野	○		コース2				2科目 自由選択	日本語		
			国語科 教育分野 社会科 教育分野	○	○	コース1 又は2					日本語		
		小中 専門 教科 コース	音楽科教育， 図画工作・美術科教育， 保健体育科教育， 家庭科教育 の各分野	○	○	コース1 又は2				2科目 自由選択	日本語		総合科目か 理科を選択
		英語教育コース		○	○	コース1 又は2				2科目 自由選択	日本語		総合科目か 理科を選択
		特別支援教育コース 乳幼児教育コース		○	○	コース1 又は2					日本語		
養護教諭コース		○		コース1 又は2		○	○		日本語				
理学部	数学・情報数理学科		○		コース2				2科目 自由選択	日本語		日本語の得点が70%以上， かつ数学と理科2科目の合計 得点が70%以上	
	物理学科		○		コース2	○	○						
	化学科		○		コース2		○		他1科目 自由選択				化学の得点が70%以上， かつ化学と数学の合計得点 が70%以上
	生物学科		○		コース2			○	他1科目 自由選択				日本語の得点が70%以上， かつ数学と理科2科目の合計 得点が70%以上
	地球科学科		○		コース2				2科目 自由選択				
工学部	総合 工学 科	建築学コース 都市環境システムコース デザインコース 機械工学コース 医工学コース 電気電子工学コース 物質科学コース 共生応用化学コース 情報工学コース	○		コース2	○	○			自由 選択		指定する科目の合計点が 80%以上（850点満点中， 680点以上）	
園芸学部	園芸学科 応用生命化学科		○		コース2				2科目 自由選択	日本語		指定する科目の合計点が 75%以上	
	緑地環境学科		○		コース1 又は2				2科目 自由選択			指定する科目の合計点が 70%以上	
	食料資源経済学科		○		コース1 又は2								
医学部		医学科	○		コース2				2科目 自由選択	日本語			
薬学部		薬学科，薬科学科（一括募集）	○		コース2				2科目 自由選択	日本語			
看護学部	看護学科		○		コース2				2科目 自由選択	日本語		指定する科目それぞれにお いて，（日本語について は，記述，読解，聴読解， 聴解それぞれの領域にお いて）得点が平均点以上	

(4) 以下の学部・学科・課程・コースにおいて、所定の要件を満たしている者

学部・学科・課程・コース		要件
教育学部	学校教員養成課程 英語教育コース	平成30年（2018年）1月以降に実施された「TOEFL」を受験した者
理学部	全学科	平成29年（2017年）11月以降に実施された「TOEFL」又は「TOEIC L&R」を受験した者
工学部	総合工学科全コース	平成29年（2017年）11月以降に実施された「TOEFL」又は「TOEIC L&R」を受験した者
園芸学部	全学科	平成29年（2017年）11月以降に実施された「TOEFL」又は「TOEIC L&R」を受験した者
医学部	医学科	平成30年（2018年）1月以降に実施された「TOEFL」又は「TOEIC L&R」を受験した者
薬学部	薬学科，薬科学科（一括募集）	平成30年（2018年）1月以降に実施された「TOEFL」又は「TOEIC L&R」を受験した者

3. 選抜方法

日本留学試験の成績及び本学で実施する以下の学力検査等の成績並びに提出された成績証明書の内容を総合して、合格者を決定します。

なお、出願要件として「TOEFL」又は「TOEIC L&R」を受験していることを要件としている学科等においては、その成績評価証明書の内容も総合して合格者を決定します。

学部・学科・課程・コース・分野		学力検査等の出題教科・科目等	出題範囲等		
文学部	人文学科 行動科学コース 歴史学コース 日本・ユーラシア文化コース 国際言語文化学コース	面接	面接の際に、英語を含む大学教育に必要な基礎学力に関する口頭試問を行う。		
法政経学部	法政経学科	面接	面接の際に、大学教育に必要な基礎学力に関する口頭試問を行う。		
教育学部	学校教員養成課程	小学校コース 英語教育コース 特別支援教育コース 乳幼児教育コース 養護教諭コース	面接	面接の際に、大学教育に必要な基礎学力に関する口頭試問を行う。	
		中学校コース	社会科教育, 数学科教育, 理科教育, 技術科教育の各分野	面接	面接の際に、大学教育に必要な基礎学力に関する口頭試問を行う。
			国語科教育分野	国語（国語総合・国語表現・現代文A・現代文B・古典A・古典B）	一般入試の日本人受験者と同じの検査を行う。
		小中専門教科コース		音楽科教育分野	実技
			面接		面接の際に、大学教育に必要な基礎学力に関する口頭試問を行う。
			図画工作・美術科教育分野	実技	一般入試の日本人受験者と同じの検査を行う。詳細は52ページ(注)を参照のこと。
				面接	面接の際に、大学教育に必要な基礎学力に関する口頭試問を行う。
			保健体育科教育分野	実技	一般入試の日本人受験者と同じの検査を行う。
				面接	面接の際に、大学教育に必要な基礎学力に関する口頭試問を行う。
		家庭科教育分野	面接	面接の際に、大学教育に必要な基礎学力に関する口頭試問を行う。	

学部・学科・コース		学力検査等の出題教科・科目等	出題範囲等
理学部	数学・情報数理学科	数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・ 数学A・数学B）	
		面接	面接の際に、大学教育に必要な基礎 学力に関する口頭試問を行う。
工学部	物理学科 化学科 生物学科 地球科学科	面接	面接の際に、大学教育に必要な基礎 学力に関する口頭試問を行う。
		面接	面接の際に、大学教育に必要な基礎 学力に関する口頭試問を行う。
園芸部	園芸学科 応用生命化学科 緑地環境学科 食料資源経済学科	面接	面接の際に、大学教育に必要な基礎 学力に関する口頭試問を行う。
		面接	面接の際に、大学教育に必要な基礎 学力に関する口頭試問を行う。
医学部	医学科	数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・ 数学A・数学B）	一般入試の日本人受験者と同じの検 査を行う。
		理科 （物理基礎・物理，化学基礎・化学， 生物基礎・生物から2科目選択）	一般入試の日本人受験者と同じの検 査を行う。
		外国語（コミュニケーション英語Ⅰ・ コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ）	一般入試の日本人受験者と同じの検 査を行う。
		面接	面接の際に、大学教育に必要な基礎 学力に関する口頭試問を行う。
薬学部	薬学科 薬科学科 （一括募集）	理科（化学基礎・化学）	一般入試の日本人受験者と同じの検 査を行う。
		面接	面接の際に、大学教育に必要な基礎 学力に関する口頭試問を行う。
看護部	看護学科	小論文	読解力，論理的思考力，日本語での 確に表現できる能力等を評価する。
		面接	面接の際に、大学教育に必要な基礎 学力に関する口頭試問を行うととも に，コミュニケーション能力，看護 学への関心，日本で看護学を学ぶこ との目的が明確であるか等を評価す る。

(注) 教育学部学校教員養成課程 小中専門教科コース 図画工作・美術科教育分野の実技要領
「身近な静物のスケッチ」を実施する。基礎能力としての観察力，構成力，表現力等を総合的に評価する。
用具として鉛筆（2H～6B程度），消しゴム，練りゴム等を持参すること。（デッサン用スケールは使用不可）

【日本大学連合学力試験を利用した私費外国人留学生入試】

1. 募集人員, 出願期間, 選抜期日, 合格者発表

学部・学科・コース	募集人員	出願期間	選抜期日	合格者発表
工学部総合工学科 医工学コース 共生応用化学コース	若干名	9月30日(月)～10月3日(木)	10月26日(土)	11月15日(金)

2. 出願資格

日本国籍を有しない者で、かつ、次の(1)～(5)のすべての要件を満たすもの(大学入試センター試験は免除します。)

- (1) 出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有する者(日本国永住者を除く。)
- (2) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和2年(2020年)3月までに修了見込みの者
- (3) 平成29年(2017年)11月以降に実施された「TOEFL」, 「TOEIC L&R」又は「IELTS」を受験した者
- (4) 日中亜細亜教育医療文化交流機構の2020年度4月入学日本大学連合学力試験(上海又は台湾で実施のものに限る)における条件付一次合格者で、実施学部・学科・コースへの入学を希望し、かつ、合格後の留学前準備教育を修了(又は修了見込)のもの
- (5) 平成29年(2017年)11月以降に実施された「日本語能力試験」のN1又はN2レベルに合格(又は合格見込)の者

3. 選抜方法

本学で実施する以下の学力検査等の成績, 提出された成績証明書及び「TOEFL」, 「TOEIC L&R」, 「IELTS」の成績評価証明書の内容を総合して、合格者を決定します。

学部・学科・コース		学力検査等の出題教科・科目等	出題範囲等
工学部	総合工学科 医工学コース 共生応用化学コース	面接	面接の際に、大学教育に必要な基礎学力に関する口頭試問を行う。